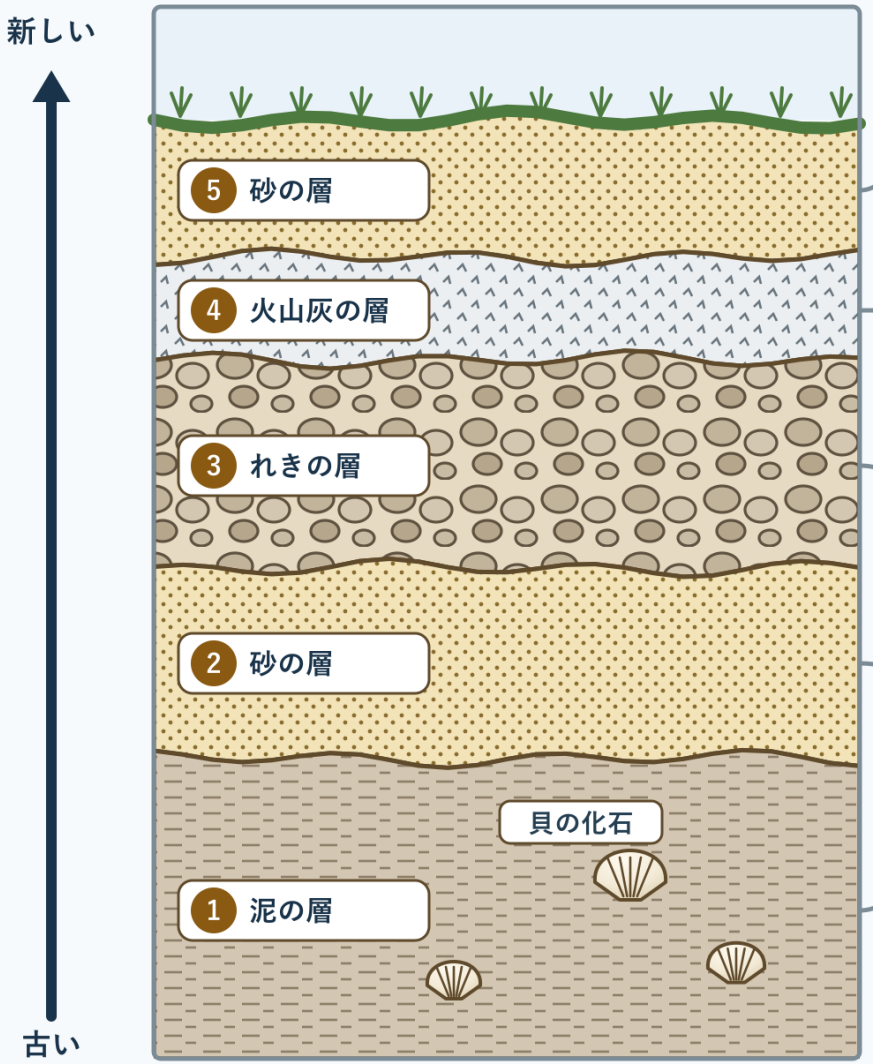
がけの地層から昔の様子を読む

架空のがけの地層を下から順に読むと、昔どんなことが起こったと考えられるか



	手がかり	考えられること（一例）
5	砂の層	また流れる水の働きで、砂が積もったと考えられる。
4	火山灰の層	火山の噴火があり、灰が降り積もったと考えられる。
3	丸みのあるれきの層（粒が大きくなる）	流れの速い水が、角のとれたれきを運んできたと考えられる。
2	砂の層（泥より粒が大きい）	水の流れが速くなった、または水が浅くなったと考えられる。
1	泥の層 貝の化石	海や湖の底で、流れがおだやかな所に細かいどろが積もったと考えられる。

ふつう、下の層ほど先に積もり、古い。下から順に読むと、
その場所で起こったことを、時間の順に考えられる。

※ 架空のがけの模式で、実在の場所ではない。読み取りは考えられることの一例。層の厚さや粒の大きさは実際とは違う。